



みんなで創る ほっと いきいき 波佐小学校

波佐っ子だよ

令和5年1月号
浜田市立波佐小学校
文責：池辺

今年もよろしくお祈いします

1月10日に3学期がスタートしました。全児童13人の元気な顔がそろい、とてもうれしく思いました。始業式では、次のようなことを子どもたちに話しました。

- 3学期は、「まとめの学期」「引き継ぎの学期」であり、「準備の学期」でもある。
 - キーワードは、「自分で考え、決めて、行動する」と「波佐あい」
 - 「家勉」(金城町小中連携学力向上の取組)の質を高めよう。
 - ・自分で計画を立て、楽しみながら自学に取り組もう。
 - ・タブレットや図書館を活用して、調べたりまとめたりしよう。
 - ゴール(学級目標)に向けて、何が達成できていて、何が達成できていないのか学級で話し合い、取り組もう。
 - 「波佐あい」の活動を通して「心のエネルギー(自尊感情)」を膨らませ、「自分で考え、決めて、行動する」ことを通して、「人生を幸せに(生きたいように)生きていくための力」を身につけよう。
- (下図) ※「波佐あい」…先輩へのあこがれと、後輩へのいたわり、そして、波佐への愛(伝統のバトンパス)



<5年生の日記より> 1時間目の始業式で校長先生の話があり、3学期頑張ることなどをお話された。その中でわたしは「引き継ぎ」という言葉が大切だと思った。3学期は卒業式があり6年生がいなくなるから、私たちが引っ張っていくことになる。引き継ぐことはたくさんあるなど思った。例えば、波佐小の伝統「よさこい」や地域の方へのふるまい、あいさつなどだ。3学期は一瞬だから1日1日を大切に6年生から学んでいきたい。

イマドキの授業風景 ～ICT活用～

始業式の日に教室を回ってみると、「イマドキの授業風景」を改めて実感しました。

1学級では、この日お休みだった担任とオンライン授業をしていました。担任の画面越しの指示と学校支援員の支援を受けながら、子どもたちは漢字練習をしていました。3学級では、PTA文集「笹風」の原稿作成のため、タブレットで規定字数内に調整しながら下書きをしていました。また、わからないことがあれば、インターネットで調べていました。子どもたちは、普段通りに落ち着いて取り組んでおり、このような授業風景は特別ではなくなってきました。

12月20日には、3学級が波佐の歴史について調べたことをパワーポイントでまとめ、隅田正三さんと全校児童に発表しました。隅田さんには、「プレゼンは自分がよく理解できていないとできないこと。とても素晴らしかった」とほめていただきました。

このような情報活用能力は、これから必要となる力であり、系統的に指導していきます。



1学級 担任とオンライン授業



3学級 文集原稿作成



3学級 波佐の歴史プレゼン

12/15 JA作文表彰



「みどりをまもる小学生作文コンクール」に1・2年生が応募し、全員が入選という快挙でした。トロフィーや賞状、記念品をいただきました。

12/16 そぐり体験



中谷忠夫さん、河野正則さん、酒井喜代子さんにお世話になり、しめ飾り作りに使う稲のそぐりをしました。低学年は楽しんで活動していました。

12/21 しめ飾り作り



たくさんの地域の方に手取り足取り教えていただき、とても立派なしめ飾りができました。食改の方が作ってくださったぜんざいをいただいて帰りました。

1/10 七草粥



子どもたちが楽しみにしている行事の一つです。学校で作った米を使い、朝から食改の佐々岡寿美枝さんと小森千代子さんに準備していただきました。たくさんのおかわりをしました。

1/12 よこそ先輩



浜田医療センターで助産師をしている竹田奈央さん(波佐出身)に、これまでの人生や助産師の仕事などについて話していただきました。大変だけどやりがいのある仕事だと子どもたちは感じていました。

2月 行事予定

- 9日(木) 学校評議員会
- 10日(金) 金城中1日入学
- 14日(火) 全校集会
ラブック号
- 20日(月) JP貯金
- 21日(火) 学習公開日
PTA 全体会
学級懇談会

用務員交代のお知らせ 一町 隆さんに2年9ヵ月勤めていただきましたが、12月末で退職されました。1月より、花田尊則(たかのり)さんに勤務していただいています。よろしくお願いします。

